

# こんにちは婦人会「さくら」です

師走を迎え、寒さが一層身にしみる季節になりましたが、寒さに加えて空気の乾燥した日々が続いております。インフルエンザ、ノロウイルスの報道なども聞こえてきます。くれぐれもお体にご留意くださいませ。さて、今年も婦人会さくらは、多くの方に支えられ活動ができました。会員一同感謝申し上げます。来年もどうぞよろしく願いたします。

## ～婦人会・暮らしのエッセンス～

昔の中国や日本では冬至の日を「太陽が復活する一年の始まりの日」と考えていました。一方の朔旦とは満ち欠けを繰り返す月が最も欠けている新月の日、「月が復活する日」です。



つまり、月と太陽のサイクルから考えて19年に1度しかない月と太陽の復活が重なる日「朔旦<sup>さくたんとうじ</sup>冬至」と言います。冬至は一陽来復と言って、みんなが上昇運に転じる日なのです。かぼちゃを食べ柚子湯に浸かりながら「一陽来復」と唱えるとさらにハッピーになれるといわれています。

(インターネットより引用)

それでは皆様、よいお年をお迎えください。



婦人会「さくら」  
平成26年12月23日  
第155号